

教科	国語	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
一 広がる学びへ	18	●小説を読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ●説明や提案など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問や助言などをしたりする。	●登場人物どうしの関係や人物像を図式化して整理している。 ●意見と根拠を区別して捉え、適切な根拠の在り方について理解を深めている。	●「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 ●発言者の立場を踏まえ、それぞれの意見と根拠を整理して考えをまとめている。	●登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 ●進んで意見と根拠の関係を整理しながら聞き、今までの学習を生かして根拠の適切さなどについて検討しようとしている。
二 多様な視点から	11	●文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。 ●文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。	●文章を構成する六つの部分の関係を図式化して整理している。	●文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	●積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。
三 言葉と向き合う	13	●抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ●文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	●抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	●「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。	●文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。
四 人間のきずな	15	●登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	●話や文章の構成や展開について理解を深めている。	●「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	●登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。
五 論理を捉えて	12	●論説の文章を読み、理解したことや考えたことを説明したり文章にまとめたりする。 ●多様な考えができる事柄について意見を述べるなど、自分の考えを書く。	●意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	●「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。	●論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。

六 いにしえの心を訪ねる	10	●古典作品などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする。 ●多様な考えができる事柄について意見を述べるなど、自分の考えを書く。	●作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	●「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	●登場人物の言動の意味について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
七 価値を語る	15	●観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 ●言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	●情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	●「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	●進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。
八 表現を見つめる	28	●文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ●言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。	●抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	●「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。 ●「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	●登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。 ●学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。